

DAMS! DAMS! DAME!



買わない
×
使わない
×
関わらない!



一時の楽しみより一生の笑顔。
自分を守るのは自分だけ!
やめたいと願ってからじゃ、もう遅い



誘惑に負けないで!

想像しよう、自分の未来。

社会に与える影響、事件・事故

乾燥大麻を所持したり譲渡したりしたとして、高校生6人を検挙。ヒップホップを通じて知り合った17歳の少年から大麻を購入していた。

覚醒剤を買う金を得るために車上荒らしなどを繰り返したとして窃盗容疑で男女6人を検挙。被害は400件以上総額1億8000万円超に上る。

東京・池袋にて危険ドラッグを吸い、車を運転中に意識を失った。車は歩道に乗り上げ、猛スピードで40メートルも暴走し次々と人をはね、7人を死傷させた。

最初のきっかけは、**軽い好奇心**や**興味本位**で、使用してしまった人が多いんだね。その場の雰囲気や、ちょっとした高揚感を求めただけのつもりが、一生を台無しにしてしまうことにつながるなんて、誰も思っていないのかもしいね。薬物の恐ろしさについて、私たち高校生が正しく知って、広めていくことが大切だね。



薬物を使用すると、幻覚、妄想等の**精神障害**に陥り、殺人、強盗、放火等の**凶悪な犯罪**や重大な**交通事故**を引き起こすことがあるのか…。命を奪ったり、奪われたりするかもしれないなんて、とても恐ろしいね。



社会の取組

①啓発活動

- ▶薬物乱用防止イベントの開催
- ▶薬物乱用防止啓発資材（ポスター、リーフレット、DVD等）の作成、配布
- ▶薬物乱用防止講師育成のための講習会の開催
- ▶インターネット検索キーワード連動型広告（「合法ハーブ」等のキーワードを検索すると薬物の危険性を訴える警告表示がされる。）

②薬物問題を抱える人や家族に対する取組

- ▶行政機関（都精神保健福祉センター・保健所・就労支援施設など）
本人またはその家族などに対して精神障害や心の健康についての相談・継続的指導を行います。また、就職に向けての相談、準備、訓練等を行います。
- ▶医療機関（精神科・薬物依存症外来など）
専門的治療を行います。
- ▶自助グループ（DARC・家族会・NAなど）
薬物依存症という病気からの回復や社会復帰をするために、適切な支援を行う回復支援団体です。回復のためのプログラムやグループミーティングを行います。

③私達高校生に対する取組

- ▶薬物乱用防止教室、セーフティ教室等
薬物専門講師や警察官の方々などに来ていただき、薬物乱用防止の講義を受け、知識や害悪性への理解を深めていきます。
- ▶薬物乱用防止高校生会議
薬物に関する知識や犯罪などの現状を知り、同世代の高校生に向けて薬物乱用防止を訴えています。

一人で抱え込まないで！！

薬物乱用防止高校生会議参加生徒から皆さんへ

東京都立 八王子拓真高校 参加生徒 13名

- たくさんの人達と一つの物を作り上げることというのは大変なことですがとても楽しかったです。皆さんもこのようなチャンスがあれば参加してみてください。
- この活動によって薬物犯罪が無くなり、平和な世界になるよう期待しています。
- 薬物は「私には関係ない話だ。」と思っていましたが、私達も一歩間違えたら薬物を使用してしまうかもしれないことが判り、決して他人事ではないと思いました。
- 薬物の危険を知ることができたので、これからは、周りに広めていけたらと思っています。参加して本当に良かったです。
- もし友人や親しい人に誘われたら、即座に断り、その人とは縁を断つつもりでいます。
- 薬物をやってしまった方々の後悔の言葉を聞いて、私は何があっても薬物はやらないと決めました。
- 他の人や自分を傷つけるためだけに、一瞬を疎かにしてほしくない。未来と今を考えて行動してください。
- 薬物を使って苦しむことになるのは自分自身なので、誘われても絶対に断れる意志の強い人でいてください。
- 薬物は、とても危険で未来の自分を苦しめることになるので誘われてもきっぱり断る意志をもって生きていきます！
- 薬物は私達が思っているよりも近くにあります。断る勇気を持ちやらないようにしましょう。
- 薬物は一回やるとやめられなくなることを学び、その一回をやらないために断る大切さを学べてよかったです。
- これから人と関わる機会が増えると同時に薬物の危険とも隣り合わせになると思います。薬物乱用は、自分の将来を全て壊す存在です。誘われることがあっても、しっかりと断る勇気を持ってほしいです。
- コミュニケーション力や、計画的に準備することの大切さも学びました。参加してとてもよかったですと思います。

東京都立 富士森高校 参加生徒 8名

- 少しずつでも薬物に苦しむ人たちが減っていくように、これからも自分にできることをしていきます。
- 乱用者が本当に自分の意思だけで薬物をやめるのは難しいということと、乱用者の家族が大変悲しむということを知ることができました。
- 特に驚いたのは、薬物絡みで検挙された人々の中に同年代や年下の中学生が多くいたということです。
- 私が学び伝えたいことは自分に負けないこと、薬物は絶対にいけないということです。
- 何でも薬物の恐ろしさを周囲の人たちに広めていくことで、薬物乱用防止に向けて努力していきます。
- 自分の身は自分で守れるようにしたいです。そして、誘われても断る勇気を持つようと思いました。
- これから長く続く人生を薬物で台無しにしてしまわない為に、ストレスの対処法や、誘われた時の断り方をしっかり身につけておきたいと思いました。
- 自分や友人の周囲から薬物をなくせるようにしたいです。

●各種相談機関等

困ったときは、家族や先生そして下記の専門相談機関へ相談してください。

東京都立精神保健福祉センター	☎03-3844-2212
東京都立中部総合精神保健福祉センター	☎03-3302-7711
東京都立多摩総合精神保健福祉センター	☎042-371-5560

また、東京都福祉保健局ホームページでは、危険ドラッグについて分かりやすく説明しています。
ウェブサイト「みんなで知ろう危険ドラッグ」http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/no_drugs



企画・政策 平成30年度薬物乱用防止高校生会議

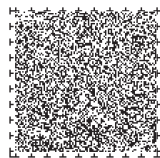
東京都福祉保健局健康安全部業務課

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

TEL 03-5320-4505

http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kenkou/kenkou_anzen/stop/index.html

平成31年3月発行
登録番号 (31) 367



- ※ リーフレット作成にあたり、警察庁、警視庁、厚生労働省関東信越厚生局麻薬取締部、日本DARC、公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターの協力を得ました。
- ※ 表紙の絵は、「薬物の恐怖を知った上で、どうするか問いかけるイメージ」を表現しています。

乱用の多い主な薬物

危険!



大麻 (俗称: ハッピー、マリファナ、グラス、チョコ、ガンジャ、ハシッシュ、野菜など)



- 酩酊感、情緒不安定など脳に様々な不具合を生じさせる。
- 記憶力や学習能力が低下し、社会生活に適應できなくなることもある。
- 葉片だけでなく、樹脂や液体、ワックスにした加工品もある。

危険ドラッグ

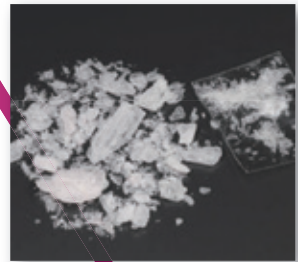
(俗称: 合法ドラッグ、脱法ドラッグなど)



- 覚醒剤や大麻と同じような効果を持つ成分が含まれており、覚醒剤や大麻と同等又はそれ以上に危険な場合もある。

覚醒剤 (俗称: スピード、シャブ、アイス、エス、やせ薬など)

- 日本国内で最も流通、乱用されている薬物。
- 神経を興奮させる作用があり、頭が冴えたような感覚になる。
- 効果が切れると激しい脱力感・疲労感・倦怠感(だるさ)に襲われる。
- 形状は主に白色の粉末状・無色透明の結晶。



コカイン

(俗称: コーク、スノウホワイト、クラック、チャーリーなど)



- 興奮作用があり、身体的、精神的に強い依存性がある。
- 少量でも命に危険を及ぼす薬物。

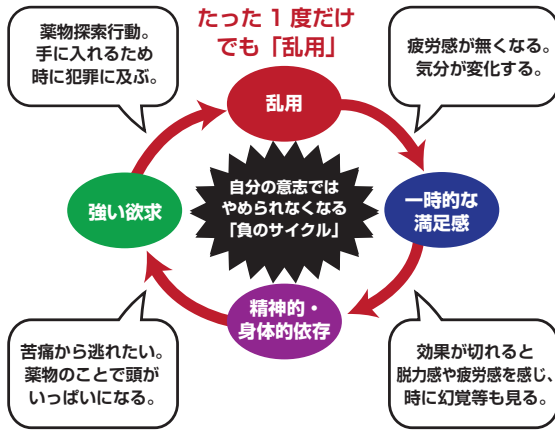
MDMA

(俗称: エクスタシー、パツ、タマなど)

- 覚醒剤に似た興奮・幻覚作用がある。
- 神経破壊に至り、高熱や記憶障害などを引き起こし、死亡するケースもある。



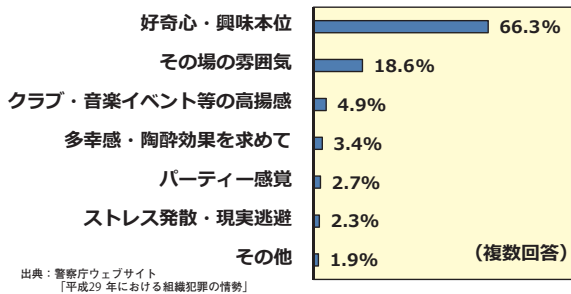
乱用のサイクル・心と体に与える影響



どんな使い方・回数であっても、薬物乱用は心と体に害があります。そして次第に「依存性」が生じます。そして一度の量や回数が増えていって、どれだけ後悔・反省しても、自分の意志ではやめられなくなるのです。

薬物乱用に関する統計

初めて大麻を使用した動機 (20歳未満、195人)



「好奇心・興味本位」が最も多く、次いで「その場の雰囲気」となり、**周囲に影響される傾向**がうかがわれる。

高校生も、人間関係や進路などで、悩みを抱えることがあります。そんな時に、もしも先輩や友人から薬物を勧められたら、どうしますか。

「悩みを忘れたい。」「1度だけなら平気だろう。」「人間関係を崩したくない。」そんな感情から、いけないとわかっている、少しの油断と過信で、薬物に手を出してしまうことが多いのです。**甘い誘惑には絶対に負けないで**ください！

**薬物は、やらない！断る！近寄らない！
未来の自分は、自分で守ろう。**

薬物の断り方



●断る

- ・ やらないという意思を示す。
(首を振る、手で示す)

●作り話をしてでも断る

- ・ 「薬のアレルギーがある」
- ・ 「用事を思い出したから帰る」



●立ち去る

- ・ すぐにその場から立ち去る。
- ・ 走って逃げる。
- ・ 「薬物を誘うなら話はしない」という。

「断る勇氣」と「立ち去る勇氣」で薬物に勝とう！！